

# 2023年度東海大学付属浦安高等学校 学校評価

高校 年度	学校運営							学習指導					クラス指導					生活指導					進路指導		特別活動・課外活動					
	1. 全体的にみて、学校に対して満足している。	2. 教育方針や目標を理解している。	3. 付属ならではのメリットがある。	4. 国際交流に関するプログラムが充実している。	5. 施設・設備等の教育環境が充実している。	6. 危機管理や安全対策が図られている。	7. 学校に対して誇りや愛着がある。	8. 意欲的に学習している。	9. 先生は授業や教材を工夫している。	10. 学力や考える力がついている。	11. 家庭学習や課題(宿題)がきちんとできている。	12. 提出物をきちんと仕上げ、期日を守っている。	13. クラスや学校の一員としての自覚がある。	14. 友だちとの人間関係は良好である。	15. 担任や教科担当の先生との人間関係は良好である。	16. 学校や先生、友だちに悩みや問題を相談することができる。	17. 学校生活が楽しい。	18. 教室の清掃や整理整頓に努めている。	19. 学校行事に積極的に取り組んでいる。	20. 礼儀や挨拶がきちんとできている。	21. 頭髪・服装等のルールをきちんと守っている。	22. 登下校時に公共の場でのマナーを守っている。	23. 施設・設備・備品等を大切に使用している。	24. 学校のきまりをきちんと守っている。	25. 進路指導や面談は適切に行われている。	26. 行事や配布物から進路に関する情報を十分に得ている。	27. 委員会やクラス係の仕事にきちんと取り組んでいる。	28. 部活動に意欲的に参加している。	29. 部活動における先生・コーチの指導は適切である。	30. ボランティア活動に取り組む機会がある。または参加した。
2017	2.6	2.6	3.2	2.4	2.6	2.5	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	3.0	3.0	3.3	3.0	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2	3.4	3.4	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1	2.6	2.3
2018	2.6	2.6	3.3	2.5	2.7	2.7	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	3.0	3.0	3.3	3.1	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.2	3.4	3.3	3.2	3.0	3.0	3.2	3.1	2.8	2.4
2019	2.6	2.6	3.2	2.5	2.7	2.6	2.4	2.6	2.6	2.6	2.7	3.1	3.0	3.3	3.0	3.1	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.4	3.2	3.0	2.9	3.2	3.1	2.7	2.2	
2020	2.8	2.8	3.5	2.4	2.8	2.8	2.6	2.8	2.8	2.8	2.9	3.3	3.3	3.5	3.3	3.1	3.2	3.1	3.2	3.4	3.4	3.6	3.6	3.4	3.1	3.1	3.3	3.3	3.2	2.1
2021	2.9	2.9	3.5	2.4	2.9	2.9	2.6	2.8	2.9	2.8	2.9	3.2	3.3	3.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.5	3.4	3.6	3.6	3.5	3.2	3.2	3.4	3.3	3.2	2.2
2022	3.0	2.9	3.6	2.5	3.0	3.0	2.8	2.9	3.0	2.9	3.0	3.2	3.3	3.5	3.3	3.3	3.4	3.3	3.4	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.4	3.2	3.5	3.4	3.2	2.5
2023	2.9	2.8	3.5	2.4	2.9	2.9	2.6	2.8	2.9	2.9	2.9	3.1	3.2	3.5	3.3	3.1	3.3	3.2	3.4	3.4	3.4	3.6	3.6	3.4	3.2	3.0	3.4	3.3	3.1	2.4
前年度に比べて、全ての項目で平均が少しずつ下がっていることが確認できた。付属のメリットを大半が感じているものの、学校に対して誇りや愛着のある生徒が少ないところが課題である。学校に通う意義を生徒が感じられるように、教員全体で統一した指導を行っていききたいと考えた。							例年一定数は学習に対して意欲がなく、家庭学習や提出物にも取り組めていないことが確認できる。数年前に比べると、教員の専門力や生徒の考える力は伸びていると考えられるため、今後は実感できていない生徒に目を向け指導を行っていききたいと考えた。					今年度は様々な行事が復活し、どの行事に対しても生徒が意欲的に取り組んでいる姿を散見することができた。行事を通してクラスの絆が深まったり、新たな交友関係が広がったりするため、来年度も行事に力を入れていききたいと考えた。今後も引き続き、生徒間で差異のない指導を教員全体で行っていき、生徒と良好な関係を築いていきたい。					生活指導において年々理解度が深まっており、昨年度に比べて今年度も比較的高い結果が得られた。礼儀や挨拶などに関しては、学校外でも大切なことであるため生徒一人一人がきちんとできるよう心がけてほしいと考えた。					進路に関して、引き続き情報の提供に努め、充実感のある進路指導を進めていく必要があると考えた。		部活動や委員会などに関しては、最後まで責任を持って行っていることがわかる。しかし、ボランティア活動に関しては、自主的に参加できている生徒が少ないことが確認された。これは例年の課題であるため、生徒が参加できる活動を掲示するなどの工夫が必要である。						